

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	環境基本計画策定事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美			
					01	04	01	04
							05	53

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等、事業者、市	意図	平成13年度に制定された環境基本条例に基づき、本市の環境に関する施策の基本的な指針を示す。
事業内容	平成17年度に策定された環境基本計画の計画期間が平成26年度に最終年度を迎えることから、平成27年度から36年度までの10年間の環境の施策に対する基本的な指針となる第2次環境基本計画を平成25年度、平成26年度の2か年で策定する。			
事業開始から現在までの状況変化	計画策定に際しては、庁内の合意形成を行うほか市民からの意見を広く聴取する必要があるため、平成25年度-26年度の2カ年継続事業とした。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 環境審議会の開催数		4	7	回	→→	
	② 策定部会の開催数		4	5	回	→→	
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	市民、事業者、市民活動団体の意見の反映				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成25年8月26日に環境審議会に諮問をして、平成25年度及び平成26年度の2カ年継続事業として審議を行い、平成26年7月31日に答申を受けた。素案はパブリックコメント手続きを経て、平成27年3月に計画書となった。		
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)			1,900,000	8,198,023			
事業費(b)(円)			1,900,000	3,707,000			
うち一般財源			1,900,000	3,707,000			
職員給与費(c)(円)				4,491,023			
人役・職員(人)				0.65			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	環境審議会及び策定部会での活発な審議が行われており、平成26年度はこれに加え庁内調整とパブリックコメントを行うことから、さらに円滑な調整が必要となる。	③取り組みの課題	
②今年度(H26)に実施した取り組み	計画策定を円滑に行うため、審議会や庁内の調整を適切に行うほか、パブリックコメントの前に市民への情報提供を行った。	④今後の改善計画	